

腹腔鏡下直腸S状結腸切除術で入院された方へ

入院診療計画書

患者番号:

患者氏名:

様

日付	入院～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目
目標	・手術の予定や注意事項が理解できる	・不安なく手術が受けられる	・痛みを我慢しない ・全身状態が安定している	・歩くことができ、 創部の異常がない	
内服	・手術前日13:30に下剤を服用します ・持参薬は看護師にお渡しください				
注射	・点滴がある場合があります	・手術時間によって手術前に点滴を行います	・点滴があります	・点滴と血栓予防の注射があります	
検査				・採血とレントゲンがあります	
処置	・看護師がお臍を掃除します	・手術衣に着替えて、 弾性ストッキングを履きましょう	・HCUで観察・ケアを行います ・心電図モニターを装着し、 血圧・脈拍・体温を測り、 酸素吸入をします ・痛みがある場合は坐薬または 注射の鎮痛剤で軽減できます	・朝、酸素・モニターを外します ・清拭、更衣のあとに病室に 戻ります ・検温は4回です	・検温は3回です 
食事	・夕食まで食事(流動食)が できます ・24時以降は絶食です (24時以降は水・お茶・OS-1 ・ポカリスエットのみ 飲水可能です)	・絶食です ・飲水(水・お茶・ポカリス エット・OS-1のみ)は() 時まで可能です	・絶飲絶食です ・喉が乾いたらうがいを しましょう ・うがいは看護師がお手 伝いします	・主治医の許可のもと、 水分500ml/日摂取可能 です	
安静	・病院内自由です 		・安静ですが、寝返りは できます(管がある場合 や、痛みがあるときは お手伝いします)	・トイレ歩行ができます ・初めてトイレへ歩く 時はナースコールでお 知らせください	・病棟内自由です
排泄		・手術前にトイレを 済ませてください	・尿の管が入っています ・お通じがしたいときは 介助します	・尿の管を抜く予定 です	
清潔	・お臍の掃除後、入浴 してください	・起床後、洗面、歯磨 き、髭剃りをしまし ょう		・朝、洗面のお手伝 いをします ・身体を拭き、更衣 を行います	
説明	・手術後の経過につ いて説明します		・手術終了後に主治 医から、手術の説 明があります。(手 術終了後に4階の 説明室にご案内 します)		
その他	【手術に必要な準備物】 バスタオル2～3枚、タオル2～3枚 半袖の前開きのシャツ(マジックテープ式)2～3枚 パンツ、 ティッシュペーパー1箱 歯ブラシ・歯磨き粉 テープタイプのオムツ(売店で購入いただくかCSセットをご利用ください)		・手術中ご家族の方は 個室か、10階の デイルームでお待 ちください ・病棟を離れる 場合は必ず看護 師にお知らせ ください		

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。 福井県立病院 外科 腹腔鏡下直腸S状結腸切除術で入院された方へ 2024年7月改訂

日付	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目～退院
目標	痛みを我慢しない 全身状態が安定している 歩くことができる	→	痛みが増強していない 日常生活が自立している	→	→	→
内服			・下剤が処方されます (排便状態に応じて 調整しましょう)			
注射	・点滴と血栓予防注射があります	→				
検査					・採血とレントゲンがあります	
処置	・検温は3回です		・おしりの管が抜ける 予定です	→	・検温は1回です	→
食事	・低残渣流動食1/2です 低残渣食とは胃腸に負担を かけないように調整した食事です	・低残渣3分粥 小盛です	・低残渣5分粥小盛です	・低残渣全粥 小盛です	・低残渣軟飯小盛です	・低残渣米飯小盛です (9～10日目) 
安静	・病棟内自由	→	・院内自由	→	→	→
排泄	・手術後初めてのお通じは 黒いことがあります 心配いりません					
清潔	・洗髪の介助をします	・身体を拭く お手伝いをします			・お腹やおしりの管が抜けた 翌日からシャワーができます	
説明					・栄養士から栄養指導があります	★退院後の注意事項 痛みが強いなど不安な場合は 外来に連絡か受診して下さい 日常生活に制限はありませんが、 激しい運動は控えましょう

主治医名

担当医名

主治医以外の担当者:看護師

管理栄養士

栄養管理の必要性 有り

リハビリ担当:

上記について説明を受けました

2024/8/4

署名

ご本人以外の場合患者様とのご関係()